

『伝統ゲーム大事典』正誤表

2020.3 朝倉書店

口絵「貝覆い」

(→p. 12) → (→p. 112)

p. 7 「折り端」

左段「解説」に以下の文を追加
南北朝時代に書かれたとされる『新撰遊覧往来』に下半として登場する
のが初出。室町時代の往来物には「下胎」と書かれ、江戸時代にも遊ば
れた記録がある。石の数は12のものと15のものがあるが、ここでは15
のほうを探っている。

p. 13 「ケララ」

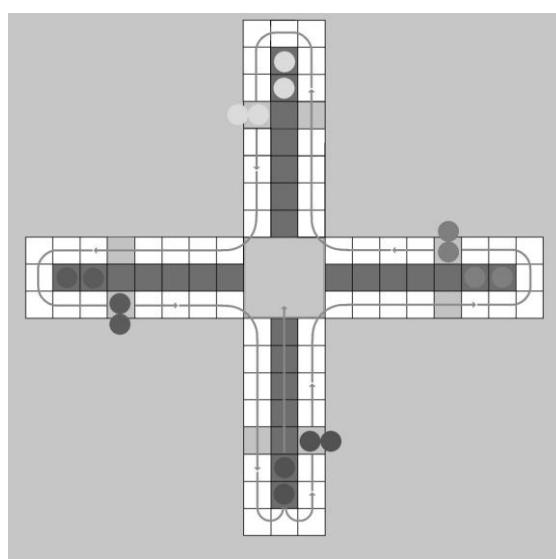
右段7行目
「ゲームの進行」小見出しを削除。以下の箇条書き番号を1~4→3~6に
右段18行目

自分の駒5個すべて内部に → 自分の駒5個がすべて中央に
左段「使用するもの」

サイコロ 2個または6個 → サイコロ 4面2個または2面6個

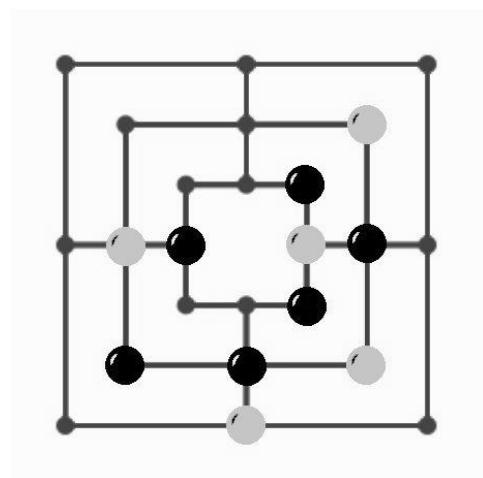
左段図「パチシの盤」

下図に差し替え



パチシの盤 (●は駒の初期位置、矢印は進行方向)

p. 36 「ナイン・メンズ・モリス」 右段下図
下図に差し替え



途中図の例

p. 86 「ブランドウブ」

左段図の説明

○守備 ●攻撃者 → ○守備兵 ●攻撃側

p. 98 「ゴニンカン」

左段「解説」を追加

解説

青森県で五所川原市を中心に行われているトランプの遊び方。明治時代に行われた絵取りを少し変えたもの。県内数か所で大会が行われている。

p. 114 「坊主めくり」

左段「解説」を追加

解説

小倉百人一首札の読み札のみを使う遊び。文字を読まないので、字の読めない子どもでも遊ぶことができた。蟬丸のみ帽子（もうす）を被っていることが多いので、蟬丸には特殊な役をつけること也有った。例えば「蟬丸が出たら全員札を中央に出す」「蟬丸を引いたら一回休み」などである。

p. 137 「旗源平」

右段「サイコロの目と囃し言葉と旗の数

3-4 ニサマノカンカンド → 3-4 シサマノカンカンド

3-5 ニサマノカンカンド → 3-5 ゴサマノカンカンド

p. 148 「ハーツ」

右段「バリエーション」2行目

それまで点数が → それまでの点数が

p. 238 「聞香」

右段 17 行目

十種香（じゅっしゅこう） → 十種香（じっしゅこう）

p. 256 「お花独楽」

左段「解説」10行目

『蚊不食呪詛曾我』 → 『蚊不喰呪詛曾我』